

きずな

第19号

発行日：平成21年11月

発行者：医療法人 高友会 笠幡病院

住所：〒350-1175

埼玉県川越市笠幡 4955-1

TEL：049-232-1231(代表)

049-232-1235(歯科直通)

ホームページ：http://www.kasahata-hospital.or.jp/

敬老会・お誕生日会

秋風の吹く日、笠幡病院では敬老会・9月のお誕生会が行われました。入院されている患者様代表の方と職員による「水戸黄門」のお芝居が行われ、患者様が役になりきる存在感の大きさと個性溢れたセリフの言い回しに、私は驚き、楽しませて頂きました。また日頃の練習ではセリフが難しくなかなか言えなかったセリフが、本番でははっきりと大きな声で言えた事に喜びを感じました。

目で楽しませていただいた他に、ハーモニカの生演奏や女性のための美しい声が奏でるコーラスがありました。

これから秋の深まりを感じさせる曲、誰もが懐かしく口ずさんでしまう曲ばかりで、患者様や来院されたご家族を始め、職員も穏やかな気持ちになり、楽しい時間を過ごされたのではないかと思います。

次回もまた皆の笑顔溢れる楽しい会が出来たら良いと思います

基本理念

愛し愛される病院

行動指針

1. 医療・看護・介護サービスの向上に努める
2. 地域住民の医療・介護・福祉に貢献する
3. 関係機関と密接な連携を推進する
4. 医療職員の自覚と、常に学び、研修、教育の充実を図る
5. 笑顔を忘れず誠意をもって接する

基本方針

1. 患者の権利を尊重する
患者さまの人権を尊重し、安全な医療サービスを行います。
2. 患者と医療者とのパートナーシップ
患者さま、ご家族さまとの信頼関係を築きます。
3. 人材育成
学会、研修会に参加し、知識向上に努めます。
4. 経営基盤
病院の健全経営に貢献します。
5. 地域ニーズ
地域住民の健康維持、増進、予防に努めます。



患者様の作品紹介 ～リハビリ～



患者様の手作り『カレンダー』
リハビリの時間に、運動する方もいれば、作品作りを楽しむ方もいらっしゃいます。療養生活の中でも、日付や季節感を忘れてないよう、カレンダー作りをされている方もいます。毎月、季節に応じた飾りをスタッフと製作します。「上手くできましたねー」「次のも楽しみにしていますよ」と家族やスタッフの言葉に笑顔！！



秋『手編みの帽子と襟巻き』

入院されている患者様がスタッフと一緒に作製されました！かかしが寒くないようにと、昔の記憶を頼りに、一生懸命に、そして丁寧に編んでいらっしゃいました。これからだんだんと寒くなりますが、もう準備万端ですね。1階リハビリ室の入り口で、このかかしが患者様をお出迎えしていますので、是非ご覧下さい。



受付ようこそ！ ～医事課～

医事課とはあまり聞き慣れない部署名だと思いますが、主に医療事務を担当している課となります。医事課での業務として、初再診受付や入院の受付、外来や入院費の医療費の請求業務をおこなっています。又、毎月月初には、保険請求時期といわれる10日間の期限内で治療費の保険者請求分の明細書作成及び請求までを、おこなっています。

当院医事課として、来院される皆様方にとって気兼ねなく挨拶をかわしていただける課を目標に日々努力してまいりますので、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

医事課 生田

食事を美味しくするために、正しいケアを ～歯科～

埼玉医大より歯科矯正の専門医である中村先生が常勤として赴任され、はや半年が経ちました。わが笠幡病院歯科も口腔外科を含む一般歯科診療のみならず、インプラント、矯正と治療の幅を広げ、ますますの充実を目指しています。

インプラント、矯正治療は残念ながら原則として、健康保険の適応外です。ともすると審美的な面にはばかり目が行きがちですが、インプラントも矯正治療ももともとは「食べ物を咬む」という生物として、必要不可欠な動作のQOL（生活の質）を上げるために発展してきた治療法です。歯科治療全般が「食べ物を咬む」ことが、快適に行えるためにあるようなものですが、「取り外しの入れ歯ではうまく噛めないし、入れていることが不快」、歯並びの不正で「前歯でものが咬みきれない」ということを解消すべく、インプラントや矯正治療が生まれてきたわけです。

もちろん、ご自分の歯でしっかり咬めるに越したことはありません。そのためにはやはり何といっても日常のセルフケア、すなわちブラッシングが大切です。しかし、虫歯や根の先に病巣があるまま、また歯と歯肉の間にこびりついた歯石の上を一生懸命磨いていても、意味がないものになってしまいます。またご自身では磨いていらっしゃるつもりでも、正しい方法で磨けていない場合もあります。

季節はすっかり秋めいてきました。食欲の秋です。おいしく季節の物をいただくために「快適に咬む」ことができるよう、お口の中に気になることがある方は、一度受診されてみたらいかがでしょうか。セカンドオピニオンとしてご相談にのるだけでかまいません。きちんと診断し、インプラントや矯正治療だけでなく、保険のきく一つ一つの治療についてわかりやすく説明したうえで、治療を進めてまいります。何年も歯科にかかったことのない貴方にも歯周病の危険が迫っているかもしれません。ご連絡お待ちしております。

歯科医師 葛西

歯科口腔外科診療予定一覧

月		火		水		木		金		土		
毎週		毎週		毎週		毎週		毎週		1	2、4	3、5
葛西	中本	楠本	中本	葛西	中本	葛西	北條	葛西	中本	中本	石畝	葛西

特定健診・特定保健指導とは？

★特定健診

メタボリックシンドロームに定着した健診です。メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは、内臓脂肪の蓄積により脂質異常症（高脂血症）、高血圧、高血糖などが重複した状態のことです。自覚症状はほとんどありませんが、ほうっておくと動脈硬化が急速に進行し、心臓病や脳卒中等を引き起こす危険性が高まります。

★特定保健指導

メタボリックシンドロームの概念に基づいて、腹囲とBMI（※）をベースに特定健診の結果と喫煙の有無を加味し、生活習慣の改善に取り組んで将来の生活習慣病を防ぐことが必要な方に保健指導を行わせていただきます。

※BMIは「体格指数」とされ体重kg÷身長÷で算出されます。

特定健診・特定保健指導の流れ

①特定健診の受診

当日は質問票を記入し受診券・保険証を持参してください。なお受診直前の1回、食事を抜いてください。

②健診結果通知（情報提供）

健診結果の説明は、受診から約1ヶ月後に受診した医療機関で行います。

今のところメタボのリスクがないと判定された方には、生活習慣の予防に関する情報提供が行われます。

③保健指導利用権の送付

メタボによる生活習慣病のリスクが高いと判定された方には、受診から約2ヵ月後に保健指導利用券が届きます。

特定保健指導実施医療機関に申し込みのうえ、保健指導を受けましょう。

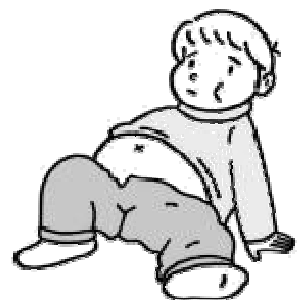
⑤特定保健指導

積極的支援・・・メタボリックシンドロームのリスクがより高い方

専門化との個別面接など3ヶ月以上積極的な健康づくりの支援を受けます。

動機づけ支援・・・メタボリックシンドロームのリスクがある方

はじめに専門家から個別の指導を受けて、メタボリックシンドロームの改善に取り組みます。



診療内容 のご案内

診療科目 内科（呼吸器科・循環器科）
神経内科、麻酔科（痛みの外来）
リハビリテーション科、歯科（口腔外科）

診療日 月曜日～土曜日

休診日 日曜日・祝日

受付時間 午前8時45分～午後12時45分
午後1時45分～午後5時45分

診療時間 午前9時～午後1時
午後2時～午後6時

* 内科担当医 *

	月	火	水	木※1		金	土※2	
午前	福留	福留	福留	福留		福留	福留	
午後	山崎	八島	山崎	八島	原	山崎	山崎	八島

* 歯科担当医 *

月		火		水		木		金		土※3、4		
葛西	中本	楠本	中本	葛西	中本	葛西	北條	葛西	中本	中本	石畝	葛西

※1 原先生は神経内科のみの診療になります。

※2 第1、3、5土曜日の午後は八島先生、
第2、4土曜日の午後は山崎先生の診療です。

※3 中本先生は第1、石畝先生は第2・4、
葛西先生は第3・5土曜日の診療の担当です。

※4 第5土曜日午後は歯科の診療は休診となります。